# 清流と奇岩がおりなす渓谷美

## 紅葉をたずねて愛媛県・滑床へ

秋の歩こう会

毎年恒例の健康づくりの行事である秋の歩こう会は、紅葉をたずねて１１月１８日に県境を越え愛媛県の滑床渓谷へと足を伸ばしました。

清流と奇岩がおりなす渓谷美として有名で、その上猿や鹿に出会えると期待していましたが、出発前から小雨が降り、現地到着後も雨が上がらず、車内からの紅葉狩りとなりました。観光客も少なく猿にも鹿にも会えませんでした。

猿や鹿に出会えるかと期待！
残念ながら小雨が上がらず

今回は昼食にも趣向を凝らし、仁井田米のおにぎりがついたあぐり窪川の「四万十まるごと弁当」を渓谷の川原で食べようと楽しみにしていましたが、車中での食事となってしまいました。

滑床・ヤメトコ・スベルトコと
冗談を言いながら引き返す

渓谷の入り口にある「森の国ホテル」でコーヒーを飲む人、せっかく来たので少しでも散策しようと傘を差して渓谷に入った人もいましたが、１００メートル位行ったところで、すべると危ないからヤメトコ・滑床・スベルトコ・と冗談を言いながら引き返して来たようです。

紅葉はちらほらで少し早かったですが、大きな岩がごろごろしていて水量も多く、天気が良ければすばらしい渓谷美を見られたのにと残念でした。

いつも楽しみにしている「道の駅」は雨のおかげで数多く立ち寄れて、車内の会話もはずみ、予定より1時間早く無事帰ってきました。皆さんお疲れさまでした。

（寄稿・島崎会長隋行記）